

# 2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月4日

上場会社名 サンメッセ株式会社 上場取引所

東

コード番号 7883 URL https://www.sunmesse.co.jp

代 表 者 (役職名)

代表取締役社長社長執(氏名) 田中 信康

行役員

問合せ先責任者 (役職名)

取締役常務執行役員管(氏名) 由良 直之

TEL 0584-81-9111

半期報告書提出予定日

理本部長兼総務部長 2025年11月13日

配当支払開始予定日

2025年12月10日

決算補足説明資料作成の有無

: 無

: 無

決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高	3	営業利	益	経常利	益	親会社株主 する中間約	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	8, 185	1.8	85	40. 2	200	16.8	127	17. 9
2025年3月期中間期	8, 044	1.0	61	△22. 0	171	6. 3	108	16. 4
(注) 匀任刊共 2026年 2	日期出售期	1 170 🙃	<b>E</b> III (	14) 20'	05年2日期中	四	150五上四 (	06)

(注)包括利益 2026年3月期中間期 1, 170百万円( —%) 2025年3月期中間期 △458百万円( **—**%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円銭
2026年3月期中間期	8. 22	_
2025年3月期中間期	6. 98	_

### (2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期中間期 2025年3月期	百万円 20, 688 19, 711	百万円 13, 055 11, 938	% 62. 6 60. 0

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 12.954百万円

2025年3月期 11,829百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円銭	円 銭	円 銭	円銭	
2025年3月期	_	4. 00	_	5. 00	9.00	
2026年3月期	_	4. 00				
2026年3月期(予想)			_	4. 00	8. 00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

# 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利:	益	経常利:	益	親会社株主はする当期純	こ帰属 !利益	1株当たり 当期純利益	が
'S #0	百万円	% 4. 6	百万円	% 30. 0	百万円	% ^ 1 <i>4</i>	百万円	% 5. 6	円	銭 50
通期	17, 190	4. 6	175	30. 0	345	△1.4	350	5. 0	22	. 59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

### ※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

### (4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	17, 825, 050株	2025年3月期	17, 825, 050株
2026年3月期中間期	2, 257, 162株	2025年3月期	2, 328, 162株
2026年3月期中間期	15, 517, 174株	2025年3月期中間期	15, 496, 888株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1)当中間期の経営成績の概況	2
(2)当中間期の財政状態の概況	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1)中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(重要な後発事象)	11

#### 1. 経営成績等の概況

#### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、日経平均株価が高値を更新し、企業の賃上げが進んだことで個人消費の底上げが見られました。一方で、円安の長期化や原材料費の高騰が企業収益を圧迫し、人手不足も深刻化しております。また、参議院選挙後の国内政治の停滞やトランプ政権による関税政策の影響や地政学的リスクの長期化等により、経営環境の不透明感が増しています。

印刷業界におきましては、元来の情報媒体のデジタルシフトによるペーパーメディアの需要減少とコスト上昇が重なり、構造改革が急務となっており、競争激化による人件費・物流費等上昇分の価格転嫁の困難さ、人手不足による生産体制の見直し等厳しい環境が続いております。

このような環境下にあって当社グループは、2025年は創業90周年を迎え、また、この6月の代表者交代を契機に、VUCAの時代を生き抜き、10年後の創業100周年を目指すべく、当社グループのDNAでかつ経営の根幹である経営理念・社是を改訂し、加えて初のコーポレート・パーパスを『対話(コミュニケーション)と技術力で、"感動をデザイン"する。』と制定しました。これからも、経済的価値と社会的価値の両輪を大切に、サステナビリティ経営を基軸とし持続的成長を伴い、当社新ビジョンである『印刷を、超えた「総合コミュニケーション企業」へ』となるべく具体的な取り組みを継続して推し進めてまいります。

以上の結果、当中間連結会計期間における売上高は81億85百万円(前年同期比1.8%増)、営業利益は85百万円 (前年同期比40.2%増)、経常利益は2億円(前年同期比16.8%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は1億27 百万円(前年同期比17.9%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① 印刷事業

印刷事業につきましては、主に商業印刷関連の売上高は49億30百万円(前年同期比5.0%減)、IPS関連の売上高は11億33百万円(前年同期比8.3%増)、包装・パッケージ印刷関連の売上高は7億35百万円(前年同期比1.7%増)で、合計売上高は77億95百万円(前年同期比0.7%減)となり、営業利益は19百万円(前年同期比72.5%減)となりました。

### ② イベント事業

イベント事業につきましては、大型受注があったこと等の影響により、売上高は3億90百万円(前年同期比101.0%増)となり、営業利益は63百万円(前年同期は営業損失11百万円)となりました。

### (2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

### (流動資産)

当中間連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比べて2億50百万円減少して72億38百万円となりました。これは、現金及び預金が1億96百万円増加しましたが、受取手形、売掛金及び契約資産が4億84百万円減少したこと等が主な要因であります。

### (固定資産)

当中間連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末と比べて12億26百万円増加して134億49百万円となりました。これは、繰延税金資産が2億50百万円減少しましたが、投資有価証券が15億68百万円増加したこと等が主な要因であります。

### (流動負債)

当中間連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比べて1億99百万円減少して47億72百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が2億96百万円減少したこと等が主な要因であります。

### (固定負債)

当中間連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末と比べて58百万円増加して28億59百万円となりました。これは、役員退職慰労引当金が2億39百万円減少しましたが、繰延税金負債が2億63百万円増加したこと等が主な要因であります。

#### (純 資 産)

当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べて11億17百万円増加して130億55百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が10億76百万円増加したこと等が主な要因であります。

### ②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末の現金及び現金同等物は、25億円となり、前連結会計年度末より1億79百万円増加いたしました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は5億56百万円(前年同期は6億92百万円の収入)となりました。増加の主な要因といたしましては、税金等調整前中間純利益2億2百万円、減価償却費3億25百万円、売上債権の減少額4億88百万円等であり、減少の主な要因といたしましては、仕入債務の減少額2億83百万円、役員退職慰労引当金の減少額2億39百万円等によるものであります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、2億44百万円 (前年同期は2億58百万円の支出)となりました。支出の主な要因といたしましては、有形固定資産の取得による支出1億74百万円等によるものであります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1億28百万円(前年同期は1億64百万円の支出)となりました。支出の主な要因といたしましては、長期借入金の返済による支出50百万円、配当金の支払額77百万円等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期の連結業績予想につきましては、前回公表(2025年5月9日付)いたしました業績予想を修正しております。詳しくは本日別途公表いたしました「2026年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

# (1) 中間連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 014, 211	3, 210, 846
受取手形、売掛金及び契約資産	3, 171, 005	2, 686, 012
電子記録債権	546, 699	542, 819
商品及び製品	102, 492	110, 333
仕掛品	473, 071	476, 042
原材料及び貯蔵品	104, 836	106, 546
その他	80, 890	109, 481
貸倒引当金	△4, 235	△3, 270
流動資産合計	7, 488, 970	7, 238, 812
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2, 189, 908	2, 138, 536
機械装置及び運搬具(純額)	1, 844, 825	1, 775, 985
土地	3, 283, 192	3, 283, 192
その他(純額)	109, 676	109, 175
有形固定資産合計	7, 427, 603	7, 306, 890
無形固定資産		
のれん	-	45, 953
その他	62, 422	62, 333
無形固定資産合計	62, 422	108, 287
投資その他の資産		
投資有価証券	4, 201, 538	5, 769, 954
繰延税金資産	265, 124	14, 613
その他	300, 459	283, 887
貸倒引当金	$\triangle 34, 151$	△34, 151
投資その他の資産合計	4, 732, 971	6, 034, 304
固定資産合計	12, 222, 997	13, 449, 481
資産合計	19, 711, 968	20, 688, 294

/ )	17 /1.	_	-	`
( )	並位	千	щ	)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 657, 267	1, 361, 137
電子記録債務	328, 569	340, 769
短期借入金	1, 530, 000	1, 530, 000
1年内返済予定の長期借入金	50, 000	-
未払法人税等	39, 918	58, 750
賞与引当金	501, 548	464, 036
その他	865, 312	1, 018, 244
流動負債合計	4, 972, 615	4, 772, 937
固定負債		
役員退職慰労引当金	239, 598	_
退職給付に係る負債	2, 549, 884	2, 493, 951
繰延税金負債	_	263, 629
その他	11,074	101, 842
固定負債合計	2, 800, 556	2, 859, 423
負債合計	7, 773, 172	7, 632, 360
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 236, 114	1, 236, 114
資本剰余金	1, 049, 534	1, 038, 742
利益剰余金	8, 628, 121	8, 678, 130
自己株式	$\triangle 1, 162, 491$	△1, 127, 062
株主資本合計	9, 751, 279	9, 825, 925
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 863, 346	2, 939, 507
為替換算調整勘定	27, 067	22, 900
退職給付に係る調整累計額	187, 663	165, 704
その他の包括利益累計額合計	2, 078, 077	3, 128, 112
非支配株主持分	109, 438	101, 895
純資産合計	11, 938, 795	13, 055, 933
負債純資産合計	19, 711, 968	20, 688, 294

# (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 中間連結損益計算書

		(単位:千円)_
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	8, 044, 640	8, 185, 761
売上原価	6, 314, 256	6, 375, 994
売上総利益	1, 730, 383	1, 809, 767
販売費及び一般管理費	1, 669, 195	1, 724, 010
営業利益	61, 188	85, 756
営業外収益		
受取利息	819	1,889
受取配当金	69, 357	75, 790
不動産賃貸料	33, 113	33, 101
その他	21, 302	21, 152
営業外収益合計	124, 593	131, 934
営業外費用		
支払利息	5, 447	8, 586
不動産賃貸費用	8, 347	8, 347
その他	249	83
営業外費用合計	14, 044	17, 017
経常利益	171, 737	200, 673
特別利益		
固定資産売却益	24	3, 603
投資有価証券売却益	_	1,040
特別利益合計	24	4, 643
特別損失		
固定資産廃棄損	200	2, 923
会員権売却損	780	_
特別損失合計	980	2, 923
税金等調整前中間純利益	170, 781	202, 393
法人税、住民税及び事業税	38, 029	31, 345
法人税等調整額	20, 893	44, 529
法人税等合計	58, 922	75, 875
中間純利益	111, 858	126, 518
非支配株主に帰属する中間純利益	3, 756	△975
親会社株主に帰属する中間純利益	108, 102	127, 493

## 中間連結包括利益計算書

		(単位:千円)_
	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間
	(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	111,858	126, 518
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△563, 073	1, 076, 160
為替換算調整勘定	10, 146	△9, 825
退職給付に係る調整額	△17, 307	△21, 959
その他の包括利益合計		1, 044, 376
中間包括利益		1, 170, 894
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△467, 508	1, 177, 528
非支配株主に係る中間包括利益	9, 133	$\triangle 6,633$

# (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:千円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	170, 781	202, 393
減価償却費	329, 336	325, 166
のれん償却額	_	1, 104
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,656	△964
受取利息及び受取配当金	△70, 176	△77, 680
支払利息	5, 447	8, 586
有形固定資産売却損益(△は益)	$\triangle 24$	$\triangle 3,603$
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△1, 040
固定資産廃棄損	200	2, 923
売上債権の増減額 (△は増加)	926, 657	488, 872
棚卸資産の増減額(△は増加)	11, 136	$\triangle 12,522$
仕入債務の増減額 (△は減少)	△413, 198	△283, 930
預り金の増減額 (△は減少)	△41, 675	3, 528
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△54, 003	△37, 511
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△6, 951	△239, 598
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△25, 243	△87, 674
未払金の増減額 (△は減少)	△49, 679	83, 512
未払消費税等の増減額(△は減少)	△19, 371	11, 009
その他	<b>△</b> 53, 565	119, 957
小計	708, 013	502, 527
利息及び配当金の受取額	70, 053	79, 436
利息の支払額	△5, 830	$\triangle 8,485$
法人税等の支払額	△92, 865	△24, 331
法人税等の還付額	12, 747	7, 702
営業活動によるキャッシュ・フロー	692, 118	556, 849
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△25, 451	△21, 045
定期預金の払戻による収入	24, 994	18, 910
有形固定資産の取得による支出	△232, 700	△174, 693
有形固定資産の売却による収入	24	3,603
無形固定資産の取得による支出	△11, 978	△55, 962
投資有価証券の取得による支出	△14, 433	△14, 519
投資有価証券の売却及び償還による収入	_	2,640
その他	689	$\triangle 3,508$
投資活動によるキャッシュ・フロー	△258, 855	△244, 576

		(単位:千円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	-	△50, 000
社債の償還による支出	△100, 000	-
リース債務の返済による支出	△1,918	△144
配当金の支払額	△61, 995	△77, 446
非支配株主への配当金の支払額	△890	△909
財務活動によるキャッシュ・フロー		△128, 499
現金及び現金同等物に係る換算差額	4, 623	△4, 505
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	273, 081	179, 268
現金及び現金同等物の期首残高	2, 443, 199	2, 321, 016
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,716,280	2, 500, 284

### (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間連結損益
	印刷事業	イベント事業	合計	(注) 1	計算書計上額 (注) 2
売上高					
商業印刷関連	5, 188, 137	_	5, 188, 137	_	5, 188, 137
出版印刷関連	287, 624	_	287, 624	_	287, 624
包装・パッケージ印刷関連	723, 339	_	723, 339	_	723, 339
コーポレート・コミュニケー ション関連	246, 838	_	246, 838	_	246, 838
情報コミュニケーション関連	121, 307	_	121, 307	_	121, 307
IPS関連	1, 046, 323	_	1, 046, 323	_	1, 046, 323
BPO関連	203, 229	_	203, 229	_	203, 229
その他特殊印刷関連	33, 489	_	33, 489	_	33, 489
イベント		194, 349	194, 349	_	194, 349
顧客との契約から生じる収益	7, 850, 290	194, 349	8, 044, 640	_	8, 044, 640
外部顧客への売上高	7, 850, 290	194, 349	8, 044, 640	_	8, 044, 640
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6, 721	1, 249	7, 971	△7, 971	_
11111	7, 857, 011	195, 599	8, 052, 611	△7, 971	8, 044, 640
セグメント利益又は損失	71, 008	△11, 709	59, 299	1,888	61, 188

<sup>(</sup>注) 1. セグメント利益又は損失の調整額1,888千円は、セグメント間取引消去であります。

<sup>2.</sup> セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間連結損益
	印刷事業	イベント事業	合計	(注) 1	計算書計上額 (注) 2
売上高					
商業印刷関連	4, 930, 839	_	4, 930, 839	_	4, 930, 839
出版印刷関連	271, 692	_	271, 692	_	271, 692
包装・パッケージ印刷関連	735, 957	_	735, 957	_	735, 957
コーポレート・コミュニケー ション関連	235, 244	_	235, 244	_	235, 244
情報コミュニケーション関連	124, 334	_	124, 334	_	124, 334
IPS関連	1, 133, 664	_	1, 133, 664	_	1, 133, 664
BPO関連	314, 516	_	314, 516	_	314, 516
その他特殊印刷関連	48, 835	_	48, 835	_	48, 835
イベント	_	390, 675	390, 675	_	390, 675
顧客との契約から生じる収益	7, 795, 086	390, 675	8, 185, 761	_	8, 185, 761
外部顧客への売上高	7, 795, 086	390, 675	8, 185, 761	_	8, 185, 761
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7, 028	369	7, 397	△7, 397	_
計	7, 802, 114	391, 044	8, 193, 158	△7, 397	8, 185, 761
セグメント利益又は損失	19, 551	63, 915	83, 466	2, 289	85, 756

- (注) 1. セグメント利益の調整額2,289千円は、セグメント間取引消去であります。
  - 2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

### (重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2025年10月10日開催の取締役会において、会社法第459条第1項の規定による当社定款の定めに基づき、自己株式の取得を行うことを決議し、以下のとおり自己株式の取得を実施いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

資本効率の向上を図るとともに、経営環境の変化に応じた機動的な資本政策を遂行するため。

- 2. 自己株式取得に関する取締役会の決議内容
  - (1) 取得する株式の種類 当社普通株式
  - (2) 取得する株式の総数 230,000株 (上限)

(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 1.47%)

(3) 株式の取得価額の総額 79,810,000円 (上限)

(4) 取得日 2025年10月14日

(5) 取得の方法 東京証券取引所の自己株式立会外買付取引 (ToSTNeT-3) による買付け

3. 自己株式の取得結果

(1)取得する株式の種類 当社普通株式(2)取得する株式の総数 215,600株(3)株式の取得価額の総額 74,813,200円

(4) 取得日 2025年10月14日

(5) 取得の方法 東京証券取引所の自己株式立会外買付取引 (ToSTNeT-3) による買付け